

# 中種子町議会

中種子町議会は年4回(3月・6月・9月・12月)の定例会で、町民の皆様へ代わり、議会本会議や委員会活動を通して予算、決算、条例などの町執行部が行う施策や重要な方針などについて議論し、出席議員の過半数の賛成で可決します。緊急時には臨時会も開かれ、住民意志を町政へ反映させます。議会の決定については、町広報紙やホームページなどで公開しています。



町長 田淵川 寿広



副町長 阿世知 文秋



教育長 北之園 千春



議長 迫田 秀三



副議長 浦邊 和昭

## 中種子町議会議員名簿

議席	氏名
1	大町田 勇希 (おおまちだ ゆうき)
2	梶原 哲朗 (かじはら てつろう)
3	秋田 澄徳 (あきた ずみのり)
4	池山 喜一郎 (いけやま きいちろう)
5	橋口 渉 (はしぐち わたる)
6	永瀆 一則 (ながはま かずのり)
7	池山 朝生 (いけやま あさお)
8	瀆脇 重樹 (はまわき しげき)
9	日高 和典 (ひだか かずのり)
10	戸田 和代 (とだ かずよ)
11	浦邊 和昭 (うらべ かずあき)
12	迫田 秀三 (せきだ しゅうぞう)

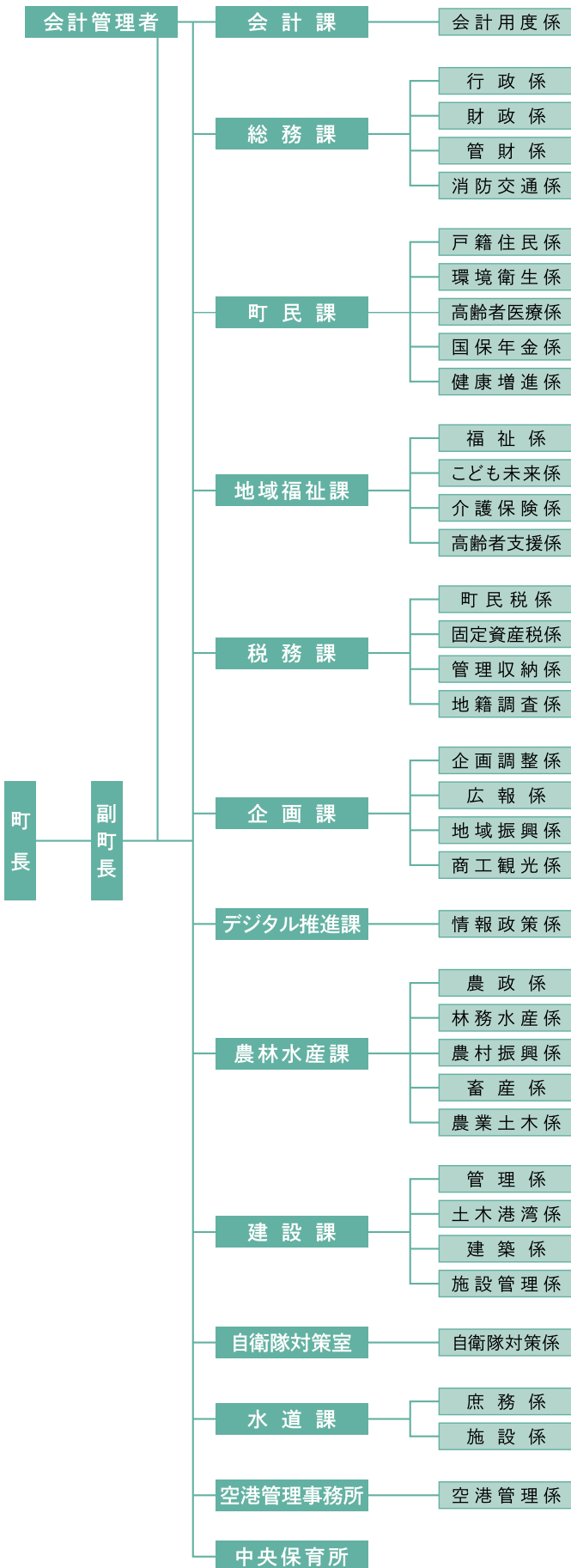
## 議会構成

		■議長 迫田 秀三 ■副議長 浦邊 和昭			
	区分	氏名	区分	氏名	
総務文教委員会	委員長	池山 喜一郎	議会運営委員会	委員長	池山 朝生
	副委員長	橋口 渉		副委員長	日高 和典
	委員	大町田 勇希		委員	秋田 澄徳
	委員	梶原 哲朗		委員	池山 喜一郎
	委員	日高 和典		委員	橋口 渉
	委員	迫田 秀三		委員	瀆脇 重樹
産業厚生委員会	委員長	瀆脇 重樹	議会広報編集委員会	委員長	橋口 渉
	副委員長	秋田 澄徳		副委員長	大町田 勇希
	委員	浦邊 和昭		委員	梶原 哲朗
	委員	永瀆 一則		委員	秋田 澄徳
	委員	池山 朝生		委員	永瀆 一則
	委員	戸田 和代		委員	戸田 和代

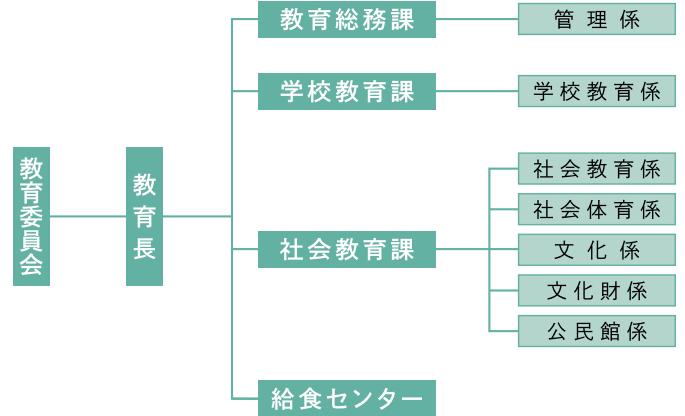
(令和5年5月1日現在)

# 若い人たちが活躍する 中種子町役場

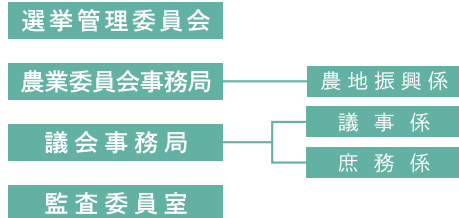
## 町長部局



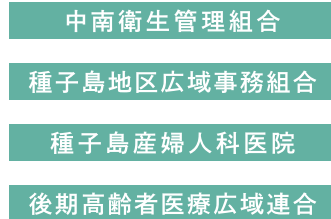
## 教育長部局



## 議会・行政・委員会



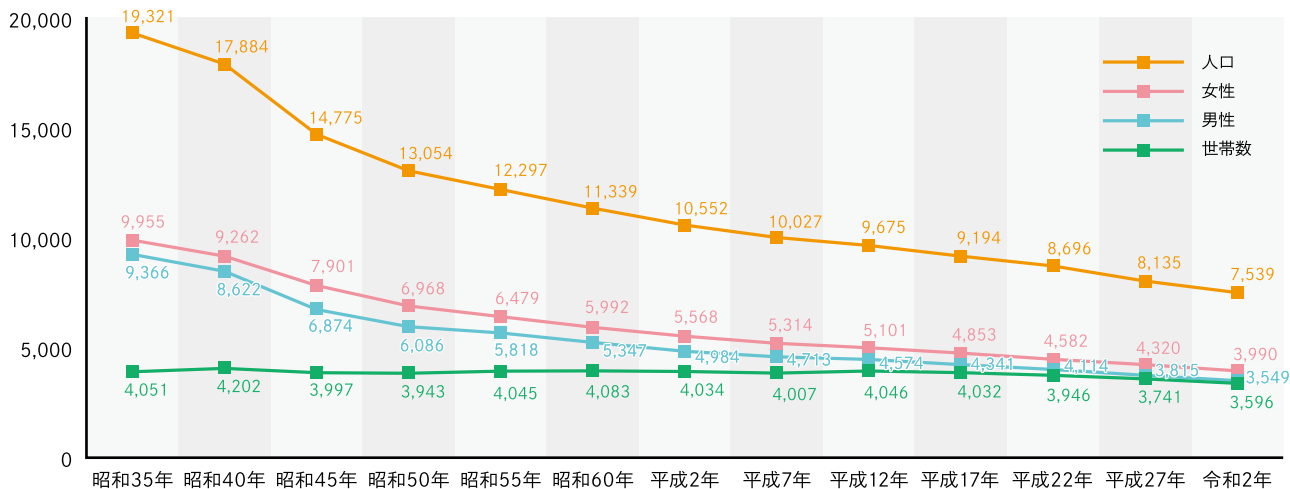
## 一部事務組合



(令和5年10月1日現在)



### ●世帯数・人口の推移



### ●人口5歳階級ピラミッド 資料:令和2年国勢調査



### ●集落別世帯数・人口 資料:住民基本台帳(令和5年10月1日現在)

地区	集落	世帯数	人口	男性	女性
星原	牧川	72	117	51	66
	浜津脇	111	157	75	82
	上之城	16	33	17	16
	坂元	32	51	22	29
	竹之川	9	11	6	5
	広野	5	8	4	4
	砂中	16	22	13	9
	深久保	8	12	6	6
	計	269	411	194	217
納宮	宝来	12	20	11	9
	平鍋	74	139	68	71
	原之里	90	142	72	70
	春田	47	83	37	46
計	223	384	188	196	
増田	二十番	65	110	46	64
	池之平	32	76	36	40
	秋佐野	17	33	15	18
	戸畑	6	9	4	5
	向井町	24	31	12	19
	中之町	73	130	61	69
	郡原	67	113	50	63
	古房	88	146	64	82
	計	372	648	288	360
	野間	中山	78	145	68
大平		80	141	65	76
池之向		37	73	34	39
伏之前		453	957	458	499
松原		35	61	30	31
上方		292	522	262	260
横町		279	514	253	261
旭町		248	476	232	244
栄町		58	119	59	60
畠田		187	356	178	178
町山崎		69	113	55	58
阿曾		9	19	8	11
竹屋野		112	225	109	116
大久保		3	6	3	3
高峯		32	60	30	30
大牟礼		47	86	42	44
伊原	42	73	36	37	
下田	19	35	19	16	
満足山	93	175	78	97	
阿保	2	2	2	0	
つまべに苑	50	50	11	39	
かたつき学園	47	48	25	23	
計	2,272	4,256	2,057	2,199	
油久	広ヶ野	18	26	13	13
	東之町	38	73	36	37
	女洲	24	48	24	24
	向町	39	66	28	38
	今熊野	4	4	3	1
	西之町	50	86	45	41
	美座	59	95	44	51
	西之山	35	71	37	34
	計	267	469	230	239
	南界	輪之尾	26	46	29
田島		108	174	89	85
東目		11	19	9	10
本村		87	155	68	87
中田		67	100	51	49
長谷		15	24	13	11
原尾		34	57	29	28
熊野		53	96	44	52
新町		36	72	32	40
塩屋		56	101	48	53
南界園	45	45	11	34	
計	538	889	423	466	
岩岡	阿高磯	67	111	60	51
	屋久津	52	95	48	47
	梶湯	35	52	20	32
	衣之平	13	28	12	16
計	167	286	140	146	



## ●歴代村長・町長

職名	氏名	就任年月日	退任年月日
初代村長	石堂 新蔵	明治22年 4月 5日	明治29年11月30日
2代	石堂 直八	明治29年12月18日	明治33年12月17日
3代	石堂 新蔵	明治34年 1月 8日	明治41年12月20日
4代	牧瀬九十郎	明治42年 1月 8日	明治43年 8月11日
5代	日高 健助	明治43年 9月14日	明治44年12月 6日
6代	西田伝次郎	明治44年12月13日	大正 6年 7月19日
7代	竹島 良一	大正 6年 8月 9日	大正 8年 2月 5日
8代	遠藤 友也	大正 8年 2月26日	大正10年12月26日
9代	竹島 良一	大正11年 1月17日	大正13年 2月25日
10代	石堂 静蔵	大正13年 4月 5日	大正15年 3月26日
11代	鎌田 嘉蔵	大正15年 7月 7日	昭和 3年 8月22日
12代	西田 新八	昭和 3年 9月22日	昭和 6年 6月20日
13代	松下 齊	昭和 6年 7月21日	昭和13年 6月 4日
14代	石堂 静蔵	昭和13年 6月15日	昭和15年 9月30日
初代町長	鎌田 政義	昭和15年12月11日	昭和19年12月10日
2代	竹島 良一	昭和19年12月22日	昭和21年 1月24日
3代	古市亀太郎	昭和21年 5月26日	昭和26年 4月 4日
4代	川下 直木	昭和26年 5月10日	昭和30年 4月16日
5代	鎌田 義俊	昭和30年 5月 1日	昭和46年 4月29日
6代	田代 碩市	昭和46年 4月30日	昭和54年 4月29日
7代	松下 道男	昭和54年 4月30日	平成 3年 4月29日
8代	日高 實昭	平成 3年 4月30日	平成15年 2月21日
9代	川下 三業	平成15年 4月28日	平成27年 4月26日
10代	田淵川寿広	平成27年 4月27日	

## ●歴代助役・副町長

氏名	就任年月日	退任年月日
岩坪 友哉	明治22年 5月27日	
鎌田 幸平	明治26年10月26日	
鎌田 正助	明治28年 8月27日	
石堂 直八	明治29年12月28日	
牧瀬九十郎	明治30年 4月 7日	
日高 藤八	明治42年 1月26日	
徳永 幸蔵	明治43年 9月30日	
竹島 良一	明治45年 4月 4日	
石堂 静蔵	大正 6年 8月25日	
西田 新八	大正 9年 2月 7日	
鎌田 嘉蔵	大正11年 3月25日	
向田 甚哉	大正15年 9月10日	昭和 3年 4月21日
田上 丸弥	昭和 3年 8月 3日	昭和 3年 9月22日
古市 国年	昭和 3年10月25日	昭和 6年 7月21日
園中 岩七	昭和 6年 8月31日	昭和10年 7月30日
牧瀬 勇蔵	昭和10年 7月31日	
黒木 次助	昭和15年 7月31日	
鎌田 政義	昭和15年 9月30日	昭和15年12月10日
美園 鉄彦	昭和15年12月23日	昭和19年12月22日
石堂 嘉平	昭和20年 2月10日	昭和21年 5月27日
石堂 静也	昭和21年 7月15日	昭和26年 3月13日
日高 実盛	昭和26年 5月21日	昭和30年 5月20日
久木原峯俊	昭和30年 5月21日	昭和38年 5月19日
田代 碩市	昭和38年 5月20日	昭和46年 1月 8日
牧瀬平二郎	昭和46年 5月26日	昭和54年 5月25日
馬場 三夫	昭和55年 2月25日	昭和63年 2月24日
鎌田 政光	昭和63年 3月24日	平成 3年 4月29日
柳野 忠明	平成 3年 8月 5日	平成15年 7月10日
鷺見 耕造	平成15年 8月 1日	平成19年 7月10日
池田 弘	平成19年 8月 9日	平成23年 7月31日
松原孝三郎	平成23年12月 2日	令和 元年12月 1日
土橋 勝	令和 2年 4月 1日	令和 4年 3月31日
阿世知文秋	令和 4年 4月 1日	

## ●歴代教育長

職名	氏名	就任年月日	退任年月日
初代教育長	日高 新蔵	昭和27年11月 1日	昭和31年 9月30日
2代	古市 秀一	昭和31年10月 1日	昭和39年 9月30日
3代	原口 楠雄	昭和39年10月 1日	昭和47年 9月30日
4代	上妻 肇	昭和47年10月 1日	昭和59年 9月30日
5代	浦邊 均	昭和59年10月31日	平成 4年10月30日
6代	唐鎌 哲男	平成 4年10月31日	平成 8年10月30日
7代	羽生 昌弘	平成 8年10月31日	平成19年 4月30日
8代	中脇 努	平成19年 5月30日	平成28年 4月15日
9代	北之園千春	平成28年 4月16日	

## ●歴代議長

氏名	就任年月日	退任年月日
徳永 寅吉	昭和22年 5月	一昭和26年 4月
岩坪 数馬	昭和26年 5月	一昭和30年 4月
本鍋田 清	昭和30年 5月	一昭和34年 4月
鎌田 静也	昭和34年 5月	一昭和38年 4月
田代 直志	昭和38年 5月	一昭和42年 4月
二階堂幸英	昭和42年 5月	一昭和46年 4月
石堂 静也	昭和46年 5月	一昭和47年 5月
長深田秀夫	昭和47年 5月	一昭和48年 2月
中 豊	昭和48年 2月	一昭和50年 4月
春田 静哉	昭和50年 5月	一昭和54年 4月
日高 満	昭和54年 5月	一昭和58年 4月
鎌田 政光	昭和58年 5月	一昭和62年 4月
中村 篤治	昭和62年 5月	一平成 元年 4月
中村 篤治	平成 元年 5月	一平成 3年 4月
村尾 収	平成 3年 5月	一平成 7年 4月
柳田 光宏	平成 7年 5月	一平成 8年12月20日
村尾 収	平成 8年12月21日	一平成11年 4月29日
有留 安夫	平成11年 4月30日	一平成15年 4月29日
本鍋田寅男	平成15年 4月30日	一平成19年 4月29日
寺田 富雄	平成19年 4月30日	一平成23年 4月29日
鎌田勇二郎	平成23年 5月 2日	一平成31年 4月29日
徳永 留夫	令和 元年 5月 1日	一令和 5年 4月29日
迫田 秀三	令和 5年 5月 1日	

## ●歴代副議長

氏名	就任年月日	退任年月日
川下 直木	昭和22年 5月	一昭和26年 4月
田代 直志	昭和26年 5月	一昭和30年 4月
馬場 森三	昭和30年 5月	一昭和34年 4月
田代 碩市	昭和34年 5月	一昭和38年 4月
鎌田 栄吉	昭和38年 5月	一昭和42年 4月
池山 親志	昭和42年 5月	一昭和46年 4月
長深田秀夫	昭和46年 5月	一昭和47年 5月
秋田 安義	昭和47年 5月	一昭和49年 6月
興 種夫	昭和49年 6月	一昭和50年 4月
倉内 清則	昭和50年 5月	一昭和54年 4月
光 義雄	昭和54年 5月	一昭和58年 4月
松下 敏秋	昭和58年 5月	一昭和62年 4月
提 静哉	昭和62年 5月	一平成 元年 4月
村尾 収	平成 元年 5月	一平成 3年 4月
柳田 光宏	平成 3年 5月	一平成 7年 4月
西田 勉	平成 7年 5月	一平成 8年12月
浜脇 時雄	平成 8年12月	一平成11年 4月29日
浦口 俊一	平成11年 4月30日	一平成15年 4月29日
上妻 光義	平成15年 4月30日	一平成15年10月16日
徳永 昭久	平成15年11月28日	一平成19年 4月29日
日高 健二	平成19年 4月30日	一平成23年 4月29日
松下 正治	平成23年 5月 2日	一平成27年 4月29日
徳永 留夫	平成27年 5月 1日	一平成31年 4月29日
園中 孝夫	令和 元年 5月 1日	一令和 5年 4月29日
浦邊 和昭	令和 5年 5月 1日	

## ●歴代収入役

氏名	就任年月日	退任年月日
羽生清十郎	明治38年 2月21日	明治42年 1月 7日
石堂孫之助	明治43年 7月18日	
梶原喜之助	大正 6年11月20日	昭和 3年 9月30日
日高 秋哉	昭和 2年 9月 4日	
美園 鉄彦	昭和 3年10月 1日	昭和15年 9月30日
園中 岩七	昭和 6年 7月31日	
馬場 盛永	昭和 5年12月23日	昭和30年 5月20日
浜山 祐雄	昭和30年 5月21日	昭和46年 5月19日
羽生 又雄	昭和46年 6月22日	昭和54年 6月21日
日高 茂	昭和54年 6月28日	昭和62年 6月27日
山口 次雄	昭和63年 3月24日	平成 3年 4月29日
有留 早志	平成 3年 8月 5日	平成15年 6月 2日



明治13年	野間に戸長役場設置され、野間・油久・納官・増田を直轄する 坂井は島間戸長役場の直轄となる	45年 12月	中央公民館落成
14年	坂井村、野間戸長役場の直轄となる	50年 3月	広域営農団地農道整備事業第1期工事完成 (延長8,466m)
16年	戸長役場の廃置分合により、田島は油久より牧川は 納官より分離して各1村を立つ 野間戸長役場の直轄は7ヶ村となる	4月	県道西之表、南種子線国道となる(国道58号線) し尿処理場完成(処理能力1日30kl)
17年 9月	行政改革により熊毛郡は 西之表村・野間村・荃永村となる	51年 4月	養護老人ホーム福寿園改築
22年 4月	町村制実施 種子島は熊毛郡となり北種子村・中種子 村・南種子村が誕生	52年 4月	町立体育館落成
25年 10月	野間郵便局開局	53年	町立歴史民俗資料館落成(12月1日開館)
30年 4月	熊毛・馱謨郡の両郡合併して現今の熊毛郡となる	55年 3月	上水道第四次拡張事業完成 中央地区営園場整備事業完成(444ha)
36年 3月	西之表～野間の県道(中線道)開通	7月	町清掃センター落成
38年	村医を置き、一般衛生並びに学校衛生に関する一切の 事務に従事させる	56年 3月	漁村センター完成 星原中学校体育館完成
大正14年	浜津脇に発電所設置 中種子村に初めて点灯	12月	中田地区水道給水開始
昭和13年 3月	水稲早期栽培始まる 中種子村に電話開通	57年 3月	老人福祉センター完成 岩岡小学校・南界中学校体育館完成
15年 11月	役場庁舎、現在地に移転	58年 2月	北部地区簡易水道給水開始
12月	町制施行(1日)	3月	コミュニティ防災センター完成 納官小学校体育館完成 地籍調査事業始まる
22年	6・3・3制教育制度、国民学校を小学校と改称義務教育 9か年となる。星原・増田・野間・南界に新制中学校設立	59年	野間中学校体育館完成 郷土出身力士大関若島津大活躍
23年 3月	中種子町青年学校廃止、新制中種子高等学校設立	60年	中央運動公園工事着工
25年 4月	中種子高等学校県立移管 町奨学金制度設立	62年	中南広域葬苑完成
27年 2月	広報紙「中種子新報」創刊	63年	熊毛地区消防組合業務開始
11月	中種子町教育委員会発足	平成 元年	町営野球場完成
29年 3月	忠霊塔除幕	2年	町制施行50周年記念事業
6月	町ラジオ広報の業務開始	3年	陸上競技場完成
11月	国立衛生試験所種子島薬植物栽培試験場設立	5年	温泉保養センター落成
12月	最初の町営空港完成	4月	全天候型テニスコート完成
32年 2月	テレビジョン視聴始まる	5月	本村、古市家住宅国の重要文化財に指定
11月	朝日開発(株)中種子工場落成	7年 2月	種子島こり～な落成
33年 2月	町営種子島空港松原山に完成	7月	種子島農業公社設立
12月	種子島空港、第3種空港昇格	8月	流水プール完成
35年 4月	町立養老院開設(収容人員50名)	8年 4月	体育館・武道館建設着工
12月	上水道完成通水	9年 7月	町のシンボルマーク決定
37年	中央グランド完成(陸上競技場)	9月	6,300年前の噴礫層を確認(種子・屋久で15ヶ所本町 でも池之向・広野・春田・輪之尾の4ヶ所)
39年 8月	中央公園完成	11月	「立切遺跡」35,000年前の礫群と焼土跡、土坑が石器 類と共に出土
11月	国民宿舎つまべに荘開館	10年 3月	保健センター落成(4月1日オープン敷地面積3,125㎡ のべ床面積733.25㎡)
40年 3月	ごみ処理場完成(処理能力1日5t)	4月	浜津脇熊野神社落成(25年ぶりの新築)
41年 3月	町営火葬場落成家畜市場落成	6月	「よいら～いき音頭」作成
6月	新庁舎落成	7月	フルーツ公園(ふれあいの里)オープン
10月	農林省さとうきび原々種農場開庁	8月	種子島中央体育館中央武道館オープン
43年 4月	精神薄弱児施設(あかつき学園)開設(収容人員40名)	8月	中種子の星空日本一に輝く
44年	千草原県営園場整備事業完成(258ha)		
45年	長野先県営園場整備事業完成(205ha)		



11年	4月	「つまべに留学」スタート(油久小学校)	22年	4月	コミュニティバス運行スタート	
	5月	種子島中央家畜市場全面建替え		6月	種子島空港初の海外チャーター便就航(種子島⇄台北)	
	6月	種子島地区介護保険組合設立	23年	11月	「なかたね児童クラブ」スタート	
	10月	「園田遺跡」約1万2000年前(縄文時代草創期)石やり9本出土	24年	3月	広域事務組合最終処分場完成	
12年	4月	福寿園開設40周年記念式典		5月	町営相撲場完成	
	5月	熊野漁港関連施設竣工式(浮棧橋・公園)		8月	さつま町と災害時相互応援協定を締結	
	7月	種子島地区介護保険組合を種子島地区広域事務組合に変更	25年	11月	中種子中学校創立10周年記念式典	
	11月	増田校区活性化施設(ベニーハウス)区民センター落成式 建築面積528.98㎡	26年	4月	防災行政無線デジタル化事業スタート	
	12月	さとうきび精脱葉施設稼働		9月	中種子火縄銃保存会が結成	
13年	3月	メクラヘビ(世界最小のヘビ)種子島薬用植物栽培試験場で発見	27年	10月	種子島阿嶽川のマングローブ林が国指定天然記念物に指定	
	3月	野間地区公民館落成式		10月	第30回国民文化祭が開催(10/31~11/15)	
	3月	瀬浦橋完成(熊野)		11月	増田小学校が第2回全国小学校ラジオ体操コンクールで金賞	
	4月	公立種子島病院組合設立	28年	5月	種子島産婦人科医院が完成	
	9月	種子・屋久地方豪雨(県内観測史上最多162mm/時間)		7月	自然レクリエーション村観光交流拠点施設が完成	
	11月	県下一周市郡対抗駅伝熊毛特別大会開催	30年	2月	種子島FM中継局開局(MBCラジオ)	
14年	4月	「中種子よいらーいぎスポーツクラブ」17競技でスタート		3月	JAC種子島・鹿児島線就航60周年	
	4月	完全学校週5日制開始		3月	中央幼児園閉園(51年の歴史)	
	11月	熊野神社御鎮座550年祭	令和 元年	7月	増田三角山遺跡から出土の縄文時代草創期の364点の遺物が国の重要文化財に指定	
15年	3月	故日高實昭町長 町葬儀 於中央体育館		2年	4月	町学習情報センター設置(納官小学校を町のICT教育研究協力校に指定)
	4月	中南衛生管理組合汚泥再生処理センター完成		9月	増田古房配水池起工式(貯水量2,000㎡予定)	
	5月	新種子島空港バイパス開通トンネル延長335m		12月	町制施行80周年記念	
	8月	クリーンエネルギー風力発電所陸上競技場に完成	3年	1月	温泉保養センターがリニューアルオープン	
	8月	中種子中学校校舎棟完成		4月	第6次長期振興計画スタート 基本テーマ“よいらーいぎ”でつなぐ 人と和と豊かな自然が織りなす“躍動なかたね”	
16年	1月	種子島空港ターミナルビル(株)発足		4月	町内各所にFREE Wi-Fi(フリーワイファイ)を設置	
	3月	町内四中学校(星原・増田・野間・南界)閉校		11月	鹿児島県知事とのふれあい対話	
	4月	中種子中学校開校10学級生徒数313名スクールバス運行開始		11月	油久小学校開校150周年記念式典	
17年	11月	シルバー人材センター設立	4年	3月	『種子島安納いも』が地理的表示(GI)保護制度に登録される	
18年	3月	旧種子島空港(伏之前)閉港新種子島空港(砂中)開港		10月	中央分団が第29回全国消防操法大会(ポンプ車の部)優勝(県内初)	
	4月	あかつき学園、福寿園を民営化		11月	納官小学校創立150周年記念式典	
18年	7月	さつま町と友好協定を締結		12月	立切遺跡・横峯遺跡国史跡指定記念シンポジウム開催(11月10日指定)	
	10月	種子島農業支援センター(TASC)始動	5年	1月	二十歳のつどい(旧称:成人式 成人年齢18歳引き下げ後初開催)	
19年	1月	大津保畑遺跡で狩猟用として日本最古の落とし穴発見		2月	中種子よいらーいぎスポーツクラブ創立20周年記念式典	
	7月	種子島観光協会設立		7月	災害時におけるレンタル機材の提供に関する協定調印式 町と(株)アクティオが協定を締結	
	12月	浜津協簡易水道拡張事業完了 坂元、竹之川地区通水開始		8月	太陽の里流水プール来場者30万人突破	
20年	1月	1市2町による公立産婦人科医院開設		8月	「燃ゆる感動かごしま国体 かごしま大会」炬火リレー	
	4月	種子島中央高等学校開校		10月	コミュニティバス車両購入・運行開始	
21年	8月	野間小学校校舎改築事業完成				
22年	1月	町立体育館改修完成				
	3月	中種子高等学校開校				





## 町民憲章 ※昭和54年12月制定

わたしたち中種子町民は、美しいふるさとの自然と、誇り高い伝統を愛し、みんなの力を合わせ、限りない郷土の発展を目指してここに町民憲章を定めます。

- 一、わたしたち中種子町民は 祖先を敬い 互いにいたわり合い 心豊かな町をつくります
- 一、わたしたち中種子町民は 生きがいを求め 教養を高め 文化の町をつくります
- 一、わたしたち中種子町民は 勤労を重んじ 生産に励み 活気に満ちた町をつくります
- 一、わたしたち中種子町民は 若い力を伸ばし 健康で 明るい町をつくります
- 一、わたしたち中種子町民は きまりを守り 礼儀を正し 住みよい町をつくります

## 町章 ※昭和42年3月制定



円の中に中種子町の「中」の字を配し、外円は平和円満を、中の文字は町民の団結を表現するもので、本町の伝統・理想を象徴しています。

## シンボルマーク ※平成9年7月制定



「明るい未来に種まく町」のキャッチフレーズをモチーフに、「中種子町」の頭文字（中）を町づくりに励む若者をイメージ。「太陽の里」「みどりの里」をハートのグリーンで表現しました。

## キャラクターマーク「ベニーちゃん」 ※平成4年3月制定



町の象徴の一つ「ツマベニチョウ」が、基幹作物である「サトウキビ」をつかんだ姿のキャラクターです。着ぐるみもあり、主に町の各種イベントに登場し、親しまれています。



町花「ゲットウ」



町花木「フヨウ」



町木「ウバメガシ」



町蝶「ツマベニチョウ」







## Special Thanks...

ベニーちゃん 校区キャラクターのみんな タネガシマン ジャアスロウ帝国のサラリーマンのみなさん  
 中種子地域おこし協力隊のみなさん 中種子町民のみなさん



